

平成 2 4 年

高 松 市 教 育 委 員 会 4 月 定 例 会

会 議 録 (抄 本)

4 月 2 6 日 (木) 開 会

4 月 2 6 日 (木) 閉 会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	伊佐良 士郎		
教育局参事 中央図書館長事務取扱	馬場 朋美		
教育局次長 総務課長事務取扱	藤本 行治		
教育局次長 文化財課長事務取扱	藤井 雄三		
学校教育課長	森本 順二		
生涯学習センター館長	川口 敬志		
こども園運営課長補佐	真鍋 紀美子		
美術館美術課長	住谷 晃一郎		
総務課長補佐	諏訪 真史		
総務課総務係長	鍵山 哲典		
会議録署名委員	藤本 英子		
事務局担当書記	出上 達也		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（4月定例会）

日程第1 3月定例会会議録承認について

日程第2 議案第25号 高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について

日程第3 報告事項

- 1 平成24年度小・中学校の学校訪問について
- 2 高松市こども園の概要について
- 3 高松市美術品等収集審査会委員の委嘱について

【平成24年4月26日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に藤本委員を指名。

日程第1 3月定例会会議録承認について

委員長が、3月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第25号

議案第25号 「高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について」

生涯学習センター館長から、高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について説明。

<質疑>

- 委 員 高松市少年教育指導員について説明してください。
- 生涯学習センター館長 子どもの体験活動を促進するため、子ども会や育成会等が実施する研修会等において、専門的な知識・技能について指導・助言する方です。

委員長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 報告事項

報告事項1 「平成24年度小・中学校の学校訪問について」

学校教育課長から、平成24年度小・中学校の学校訪問について報告。

<質疑>

- 委 員 訪問予定者に副市長が挙がっていますが、副市長は去年も訪問されましたか。
- 学校教育課長 いいえ、今回が初めてです。
- 委 員 いいことだと思います。市長の訪問先は小学校ですが、副市長の訪問先は決まっていないということによろしいですか。
- 学校教育課長 はい。
- 委 員 できれば幼稚園、中学校と幅広く訪問してほしいと思います。
- 委 員 我々が学校を訪問して、学校側に気を遣わしているような感じを受ける時があります。教育委員がどのようなことに対して質問したらよいのか、疑問を感じることもあります。学校訪問というのは、学校側に対して、我々はどのような目線で質疑応答をしたらよいのでしょうか。
- 学校教育課長 学校というのは教職員による組織で運営していますので、教職員とは違った視点から学校運営を見ていただいて、素直な疑問や学校が苦勞している点について助言していただくことが大事なことだと思います。その助言等を学校経営に生かせる利点もあります。ですので、忌憚のない意見や質問をしていただいたらありがたいと思います。また、外部の人から見られているという意識を子ども達に持ってもらうことも大事だと思います。
- 委 員 教育委員にはどんな権限があるのだろうか、どんな助言ができるのだろうかかと私はいつも感じていますので、それは大事だと思います。
- 教 育 長 高松市の教育の現状を、学校現場の教職員とは違った視点で教育委員の方々に見ていただいてその内容についてこの場で議論していただきたいと思います。学校によって子ども達や学校経営にも違いがあるので、多くの学校現場を見ていただき、その上で今後の方向性を議論していただきたいと思います。ただ、訪問の時間帯の中で、学校教育課が人事に関することを校長から直接、個別に聴き取りをしている時間帯がありますので、その時に教室を見てもらえればよいかと思います。自由に見ていただいた意見を、その場で言うていただいてもこういう意見交換の場で言うていただいても結構です。委員の方々から学校訪問に関する意見をいただきたいと思います。

- 委員 去年は訪問前に学校に関する資料をいただいていたのが良かったです。一昨年までは全く何も分からず客人扱いで行って座って挨拶するだけでした。今年も事前の資料をいただきたいと思います。また、教育委員会の最高決議機関であるこの場での議論が誤った方向に向かわないためにも、教育委員が現場をよく知っておく必要があると思います。また、高松市は学校が多いので全ての学校を訪問できず、校長先生から、今年は訪問に来てくれなかったとか、他都市では教育委員が揃って訪問するところもあるなどと言われることもあります。それぐらいの気持ちで学校側は迎えてくれているようですので、そういう意味では教育委員として重責を感じます。訪問先での視点も焦点を絞ってみるなど、教職員にはない見方をするのも良いと思います。
- 教育長 他都市では、教育委員と教育委員会事務局とが、全ての小・中学校を一日かけて教室の中に入って長時間授業を見ているところもあります。時間の許す限り現場を見て、意見をいただいたらと思います。高松市は学校数が多いので全てを訪問するのは難しいですが、学校には緊迫感を持った授業をしてもらい、学校運営についてもしっかり説明してもらおうなど、校長や教員にもそういう感覚を持ってもらう必要があると思います。学校の先生方や子どもは緊張するかもしれませんが、本来の学校訪問の在り方はそうだと思います。しっかり見ていただいて、意見を言ってほしいと思います。
- 委員 東部教育事務所の方もメモをつけていますが、細かいところも後日、伝わるような体制になっているのでしょうか。
- 学校教育課長 午前、午後の部が終わると、総評があります。そこで学校運営などについて継続してほしいことや改善してほしいことを校長、教頭に対して伝える時間があります。校長は次の職員朝礼、終礼の時に、その内容を職員に伝えています。
- 教育長 委員の意見がその場で言えなかった場合は、定例会や意見交換会で言っていただければ取りまとめて各学校に対し指導します。
- 委員 「褒める」というのは、外部の人間にしかできないので、良いところがあれば褒めています。些細なことでも褒めることは、教員ではない委員ができることだと思います。
- 教育長 現在は半日の訪問であり、時間的に過密です。校長か教頭が委員に随行して説明したいが、時間的に難しいため、委員が学校内を自由に見て回る場合がほと

んどであると思われますが、その点はご了承いただきたいと思います。先ほども申しあげましたが、他都市の中には、委員に対し大変丁寧な対応をしているところもあり、それが全て良いというわけではありませんが、あまりに簡素で緊張感がないのもいかなものかと思うので、徐々に高松市としての特色を出す必要があると思っています。

- 委員 　　あまりに男子トイレのごみが溜まっていたので、トイレの掃除をして帰ったことがあります。こういうのも言ってもいいのかと悩みました。
 - 教育長 　　言い方は色々あるかも知れませんが、言っていただいて結構だと思います。
 - 委員 　　トイレが綺麗な学校は校内が比較的落ち着いていると感じます。
 - 委員 　　掲示の仕方もクラスや担任の先生によって違います。
 - 委員 　　教育委員を知っている学校は教頭が随行してくれる場合もありますが、案内していただけない場合は何をしたいのか分からないこともあります。
 - 教育長 　　教頭等で委員の顔を知らない人もいるでしょう。何か準備する必要があるかもしれません。
 - 委員 　　去年は名札をいただきました。
 - 委員 　　お互いに緊張感を持ち、教育委員の学校訪問であることを認識してもらうために今年は記録をしながら聞こうと思っています。
 - 委員長 　　学校側もどう対応していいのか戸惑っているところもあるようです。
-

報告事項2 「高松市こども園の概要について」

こども園運営課長補佐から、高松市こども園の概要について説明。

<質疑>

- 委員 　　幼稚園の在り方は就学前の大事な時期だと思いますが、幼稚園に関するこ

とが健康福祉局に移ったことで、学校教育と幼児教育との溝ができたのではないかと個人的に感じます。現場での感想はいかがですか。

- こども園運営課長補佐 学校教育課とは情報のやりとりなどで日頃から連携を取っています。園長研修会等、今まで行なってきたものは継続し、教育の質が下がらないように努めています。幼稚園だけでなく保育所でも同じ教育保育ができるのが望ましいと感じており、今は充分ではないかもしれませんが、取り組んでいるところです。
- 委員 保護者の子育ての仕方が幼稚園と保育所では違うので、特に力を入れる必要があると思います。
- こども園運営課長補佐 こども園でもPTAと保護者会で組織が違うので、共通理解するのが課題になっています。
- 教育長 保育所への入所要件で「保育に欠ける児童」となっているが、こういう表現を使うのですね。
- 委員長 以前からですが、幼稚園と保育所では元々の発想が異なるためのようです。
- 委員 先ほどの保護者の意識が違うという話ですが、母親が就労していると子どもはほったらかしになっているといった発言を耳にしたことがあり、違和感を持っています。教育、子育てに関する保護者の意識の差を、こども園として、今後どのように統一を図るのでしょうか。
- こども園運営課長補佐 幼稚園と保育所で施設が別であった時は、意識の違いが子どもにも保護者にもありましたが、現在は施設もクラスも同じで、こども園では幼稚園児・保育所児という言葉も使わず、違いを意識させないようにしています。少しずつ保護者同士の話もできていて、徐々に馴染んでいくのではないかと期待しています。
- 委員 幼保一体化を進める理由とメリットについては、発達に応じた給食をすべてのこども園児に提供するとともに、栄養士による巡回訪問を行い、食育指導も実施できるようになっていますが、去年、訪問したある幼稚園では、給食を外部の業者に頼んでいました。そうすると、この巡回訪問はどうなりますか。
- こども園運営課長補佐 市立幼稚園では、業者の弁当と家庭の弁当を併用している園と、こども園として保育所と同じ給食の園と、学校給食を週数回取っている園とで三種類に分かれています。その統一化は難しいと思います。これまでは保健体育

課から給食会に依頼をして巡回訪問してもらっていましたが、充分ではありませんでした。しかし、昨年度からこども園運営課に在籍している四人の栄養士が、全ての幼稚園を訪問するようになり、園内での食育指導が可能になってきています。

- 委員 幼稚園を訪問した時、業者の弁当にはフライ類が多くてもっとバランスを取ってほしいと感じました。巡回するのであればそういうところにも気づいてほしいと思います。
- こども園運営課長補佐 幼稚園は基本的に弁当持参ですが、こども園では給食の匂いで食欲がそそられて子ども達が喜んでいるようですので、どちらにも利点があります。
- 委員 保護者が弁当を作らなければならないことが幼稚園の人気低迷の理由にもなっていて、もしかしたら考え直す時期に来ているのかもしれない。
- 委員長 こども園移行に物理的に可能な幼稚園はどれくらい残っていますか。
- こども園運営課長補佐 林・弦内・香西・国分寺南部の幼稚園が保育所と隣接しています。
- 委員長 数は少ないですね。
- 委員 在籍園児は幼稚園の定員を下回っていますか。
- こども園運営課長補佐 はい。定員の考え方が幼稚園と保育所では違いますが、園児数も少しずつ減っています。
- 委員 今後こども園に移行する施設はありませんか。
- こども園運営課長補佐 現在はありますが、国の動向によります。

報告事項3 「高松市美術品等収集審査会委員の委嘱について」

美術館美術課長から、高松市美術品等収集審査会委員の委嘱について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

午前10時20分 閉会

議決事項

「高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について」